

# 第1回 介護保険研究会（地域包括ケアシステム構築のため、今何をすべきか）のアンケート集計

（平成28年11月8日）

（36病院71名出席・59名回答）

## 1. 講演 I 『介護保険制度改正にまつわる話題

～平成30年医療介護同時改正に向けて何か議論されているか～』を聞いて。

（講師：NPO法人岡山県介護支援専門員協会 会長

岡山県病院協会 介護保険委員 堀部 徹氏）

A.

a. 大変勉強になった	30名	c. どちらとも言えない	2名
b. 勉強になった	27名	d. 勉強にならなかった	名

B. 感想があれば一言。

- ・介護保険の改正に向けての動きや考え方がよくわかった。
- ・制度改正に向けての方向性が示され、課題を知ることができた。
- ・繰り返し聞きながら理解も深まり、進展もわかった。
- ・少ないスライドでとてもわかりやすくまとめられていてよかった。
- ・患者への説明もしっかりできるようになった。
- ・制度について再確認し、今後に向けて広い目で現状を見ていかなければならない。
- ・今後も改正に向けての情報を収集し、業務に生かしたい。
- ・話の内容が理解しやすかった。自分たちの病院が今後どこを担っていくのかが理解できた。
- ・とても理解しやすい内容だった。方向性が変わるわけではないことが理解できた。
- ・30年度改正に向けた現状について理解し、これから何をすべきかを考えるきっかけとなった。
- ・今後の改正がどのようにっていくのか、各データと見合わせながらの説明がわかりやすく、大変勉強になった。また、改正後の自施設の立場というものも改めて意識するよい機会となった。
- ・現在、どのようなことが審議されているかを知ることができた。病院の役割やMSWの役割を考えなければならぬと思った。
- ・今後、ますます在宅介護が推進され、サービス事業所として役割が大きくなると、他事業所との連携が望まれていくと思われる。
- ・平成28年の診療報酬改定がスタートしたばかりだと思っていたが、平成30年に向けスタートしており、患者にとってよい方向になるために何をしたらよいかを考えたい。
- ・現状や今後の動向がわかり、私たちが何をしていかなければならないかを改めて考えさせられる話だった。時間が短かったので、もう少しじっくり話を聞きたかった。
- ・内容が多く、時間も短くて早口だったので、理解がついていかなかった。

## 2. 講演Ⅱ『地域包括ケアシステム構築に向けて』を聞いて。

(講師：倉敷市保健福祉局 参与・健康福祉部長 吉田昌司氏)

A.

a. 大変勉強になった	21名	c. どちらとも言えない	6名
b. 勉強になった	32名	d. 勉強にならなかった	名

### B. 感想があれば一言。

- ・多くのスライドで多くの情報や知識を得ることができてよかった。
- ・具体的な内容を聞いて勉強になった。行政側の動きもよくわかった。
- ・地域での生活支援の大切さを再認識した。
- ・色々実践していることを知ることができ、包括等との連携が必要であると思った。
- ・患者が地域で安心して暮らすために何をするか、考えていきたい。
- ・地域包括ケアシステムについて少し整理して考えられるようになった。地域との関わりをしっかりとっていきたい。
- ・地域の取り組みが少しずつ進んでいるが、自分たちの地域がどうなのか、目を向けてみようと思う。
- ・地域包括ケアシステムの話は耳にしているが、具体的な取り組みが改めてわかってよかった。テーマは大きいですが、目の前のできることからしていきたいと思う。また、地域との関係性や協力を活用しつつ、公のサービスと協働できればと思う。
- ・進むべき方向性がより明確になったように実感できた。現実的に前に進むのはなかなか難しいが、よい学習の場となった。もう少し時間があればよかったと感じた。
- ・施設内だけでなく、外に向けて発信することの大事さ、地域住民との交流を積極的にしていくことが今後の課題。
- ・事務職だけでなく、地域の方への細かい定期的な研修などの取り組みをしっかりと行っていかなければならないと思う。また、地域の方の役割もきちんと明確化してほしい。(専門職や役場などの職員を各地域へ定期的に見守り・連携をしに行く。)
- ・インフォーマルサービスの必要性を痛感しているが、情報の取得方法がわからない。
- ・地域の実情に応じた対応や各地域に向けた準備はまだまだ難しい。
- ・組織としてどう関わればよいかわからない。
- ・国や市町村が進めている地域包括ケアシステムが報酬の得られるサービスとして考えた場合、具体的にどんなサービスがあるのか。直接報酬に結びつかなくても、社会へ出ていくことは理想的ではあるが、実際に専門職の方が出ていけるのかを考えると、日々の業務で手一杯なのではと感じた。また、ただの社会人として思うのは、言い方が悪いが、地域の事業にはダサいものも多く、様々な年齢の人を巻き込んで高齢者福祉をやっていくには、魅力が足りないと感じる。(同じ社会福祉事業では、障害者福祉事業などは魅力的なものも多い。)
- ・資料が多く、字も小さくてわかりにくかった。
- ・堀部講師の講演を聞いていたのでわかりやすい所もあったが、内容が多く、時間も短くて早口だったので、理解がついていかなかった。

3. グループ討議について。(52名回答)

A.	①通所リハビリ テーション	②訪問看護 (訪問リハビリ テーションを含む)	③居宅介護支援事業所 及び地域連携室	④介護老人保健施設	計
a. 大変勉強になった	6	7	11	8	32名
b. 勉強になった	7	2	4	4	17名
c. どちらとも言えない					
d. 勉強にならなかった					
未記入	1		2		3名
計	14名	9名	17名	12名	52名
参加者	16名	11名	17名	13名	57名

B. グループ討議についての意見・感想

〔①通所リハビリテーション〕

- ・他施設の意見は大変参考になった。また機会があったら参加させてほしい。
- ・地域との関わりをされている所がたくさんあり、参考になった。
- ・様々な意見を聞く機会となった。同じような問題を抱えている状況がわかり、共有することができた。
- ・帰ってスタッフともう一度、新体制について練りたい。
- ・いくらかは疑問の解決ができたが、卒業についてなど答えが出ないものもあった。共有できたことはよかった。
- ・直接的に通所リハに関わっていないので申し訳なかった。

〔②訪問看護（訪問リハビリテーションを含む）〕

- ・他職種の方の話や意見が聞けてとてもよかった。
- ・他のステーションの意見を聞くことができてよかった。
- ・簡単な質問でもきちんと答えていただいた。
- ・日頃気になっていることに対して意見をいただき、また、その他の情報を聞くことができて大変参考になった。
- ・地域包括ケアシステムでの訪問リハの関わりとして、地域との関わりを大事にしながら、しっかり連携をとっていきたいと思う。

〔③居宅介護支援事業所及び地域連携室〕

- ・色々な話や事例が聞けて参考になった。勉強になった。(2)
- ・色々な意見が聞けてよかった。
- ・それぞれの病院の状況が理解できてよかった。
- ・業務に生かせる討議でよかった。
- ・他施設の取り組みや問題点への解決策など参考になった。
- ・様々な意見が聞けて、SWとしての役割等を見直すことができた。
- ・地域で生活支援を行うスタッフの職種が違って、同じ思いがあることがわかった。
- ・この会へもっと病院の看護師が参加し、理解を深めていけたらと感じた。
- ・他施設の動きがわかってよかった。同じような悩みを持たれていることを感じたり、参考となる意見もあった。
- ・病院へ所属しているケアマネなので、院内のことはある程度わかっていたが、他病院の取り組みやこちらへ望むことなどがわかった。今後の連携に生かしていきたい。

〔④介護老人保健施設〕

- ・他施設の取り組み等が聞けて勉強になった。参考になった。(4)
- ・在宅復帰支援、看取り、地域包括ケアシステム等参考になった。
- ・今後の運営に向けて、現在取り組んでいる事業所の現状を知ることができてよかった。
- ・難しかったが、みんな一生懸命働いていることはわかる。今日の話の中では一番わかりやすかった。
- ・今後、介護保険制度改正に伴う施設運営のあり方について、話を聞く機会があればと思う。

4. 介護保険研究会で今後取り上げてほしい内容

- ・できれば年2回開催してほしい。
- ・医療介護の同時研究会。
- ・認知症を理解する研修会。
- ・今後の介護保険制度の変更点について。
- ・平成30年の介護報酬改正に向けての対策。
- ・平成30年に向けての改正の最新情報を知りたい。
- ・在宅関連の介護と医療、その請求業務について。
- ・病院として介護施設、在宅施設、自宅等、スムーズな退院に向けての取り組み。
- ・医療保険から介護保険へ繋げていくために何をしたらよいか。
- ・通りハでのリハビリテーションマネジメント加算Ⅱを取得する際の医師の関わり。
- ・地域包括ケアシステムに関して、具体的に実践されている市町村や中心となっている方の話。
- ・年に数回開催してほしい。
- ・介護現場での話題や疑問など。
- ・地域に受け皿を作る活動について。

【職 種】

	①通所リハビリ テーション	②訪問看護 (訪問リハビリ テーションを含む)	③居宅介護支援事業所 及び地域連携室	④介護老人保健施設	講演のみ	計
医事、事務		1		5	5	11
看護師	2	3	3	1	1	10
PT	7	2		1		10
ケアマネ			6	2		8
MSW			5		1	6
OT	2	1				3
介護福祉士	1	1				2
介護・介護士	2					2
相談員				2		2
SW			1			1
訪問看護		1				1
連携室			1			1
管理栄養士				1		1
未記入			1			1

【所属施設種別】

	①通所リハビリ テーション	②訪問看護 (訪問リハビリ テーションを含む)	③居宅介護支援事業所 及び地域連携室	④介護老人保健施設	講演のみ	計
病院	13	7	14	1	7	42
老健	1			9		10
その他		2	1	1		4
未記入			2	1		3